

# 日本臨床発達心理士会茨城支部

平成28年度 第2回公開講座・第4回資格更新研修会

## 《読みにつまずきのある子どもへの指導》

～多層指導モデル（Multilayer Instruction Model、MIM）を用いて～

講師 海津 亜希子 先生

（国立特別支援教育総合研究所 主任研究員）

- ◆日時 2017年2月26日（日）13時30分～16時40分（13時受付開始）
- ◆場所 茨城女子短期大学 1号館 3階 視聴覚室  
〒311-0114 茨城県那珂市東木倉960-2 アクセスは下図参照  
自動車：常磐自動車道、那珂I.C.から所要時間約5分 電車：水郡線後台駅徒歩約17分
- ◆受講料 1,000円（資料代）
- ◆申し込み ホームページ（HP）からの**事前申し込み**が必要です。 **先着200名**

参加には**受講票**が必要です。ご不明な点は、問い合わせ先をHPに記載していますので、お問い合わせください。URL <http://ibarakisibu.jp>

共催 茨城女子短期大学  
後援 茨城県、茨城県教育委員会

### ◆企画趣旨

日本臨床発達心理士会茨城支部の公開講座は、臨床発達心理士の地域に根差したネットワークづくりと会員自らの協力関係の構築の機会として、2004年度に開始された研修会です。今回は、海津亜希子先生をお招きし、先生が考案されたMIMの理論と活用について教えていただきます。MIMは、通常の学級において、読み書きの異なる学力層の子どものニーズに応じて指導・支援を提供していく指導モデルです。読みは全ての学習の基礎となり、正確のみならず流暢に読めることが読解力へとつながります。また、特殊音節表記の綴りの指導にも焦点を当て、視覚化、動作化によりルールを明確にしていきます。小学校1年生の教科書にも一部取り入れられています。読み書きの学習においては、早期の段階で子どもがつまずく前に指導・支援することが重要です。MIMの活用を学ぶことで、つまずきかけた子どもを早期に発見し、学習の補償をすることができます。地域の学校の先生や子ども達の支援にかかわっていらっしゃる皆様のご参加をお待ちしています。



本公開講座は、日本臨床発達心理士資格更新研修会（1ポイント）を兼ねています。会員の方は当日**IDカード**及び**ポイントノート**をお持ちください。

駐車場（学生用駐車場）は茨城女子短期大学キャンパスの裏側にあります。

一号館は正門に入って右側です。